「いのち彩る里　飯南町」

いーなん

飯南町広報　平成26年4月18日 No.112

町長施政方針

飯南ワイルドボアーズ
（飯南町スポーツ少年団）

iinan public relations magazine
4月号

町長施政方針

飯南町長 山碕 英樹

平成26年度は、飯南町総合振興計画の9年目の仕上げ期間に入り、また、地方交付税の算定基礎になる平成27年国勢調査に向け人口維持にあらゆる手段を講じなくてはならない年度であります。

こうした状況から平成26年度の町政の推進に当たっては、目標として掲げております「雇用を増やす」「子どもを増やす」「安心な暮らしを守る」の3点と、現下の状況から「国道54号の活性化」を最重点として取り組んでまいります。

飯南町に住む人が元気、産業が元気、町民一人一人に優しい、自然に優しい、元気で優しい飯南町建設に向けて、全力を尽くしてまいります。

行政課題

総合振興計画後期計画の実施

各施策における目標数値の達成等を内部評価に併せ、外部評価委員会による評価作業により成果の検証をしっかりと行ってまいります。

行政改革と財政健全化

第3次の行財政改革に向け行政改革推進委員会を立ち上げ引き続き行政改革に取り組んでまいります。

今後、普通交付税の一本算定により財政規模が縮小していく中で、中期財政計画を基本に堅実な財政運営に努めてまいります。

新庁舎建設について

「飯南町役場新庁舎建設基本計画」を基に現在、基本設計を行っておりますが、飯南町産（有林）の木材を使用した温かみのある庁舎とするよう、色々な意見をいただきながら進めてまいります。

松江道開通による国道54号活性化対策

国道54号活性化アクションプランについては、「食・自然・安心快適」と「歴史文化」をキーワードに各種のアクションプランを実施してまいります。

特にサイクリングに関しては国県及びＮＰＯなど関係機関と連携を密に本町の自然の魅力の一つとして確立させていきたいと考えております。

飯南病院事業と医療の確保

島根県などから情報提供やご支援をいただきながら、医師を中心として医療従事者の確保を図ってまいります。

電子カルテの運用が出来たことで、今後は、ＩＴを活用した高次医療機関との連携により、医療サービスの向上に努めてまいります。

飯南高校支援

飯南高校の存続は、子育て世代の定住や本町のまちづくりに切り離すことのできない重要な課題であり、引き続き重点的に取り組んでまいります。

志津見ダム周辺地域活性化対策

水源地域ビジョンの推進に、実行組織である「志々を元気にする会」を中心として地域や各種団体と連携して実施してまいります。

魚釣りやカヌーなど水辺に人が集まる活動も推進したいと考えております。

主要施策

農林業の振興対策

○水稲

引き続きエコロジー米の生産拡大と食味値向上を重視した生産技術の向上を促進し、飯南米のブランド化に努めてまいります。

○施設園芸

農産物の生産拡大と担い手の育成や今後の転作拡大も視野に入れ、新規就農者への栽培指導も引き続き関係機関と連携を取り支援してまいります。

○畜産

頓原肥育センターを活用し、雲南農業協同組合がキャトルステーションを運営していくこととなり、この導入支援をはじめ、1市2町全体で施設の利用料や集落畜産への導入支援を行い繁殖基盤を強化してまいります。

○森林整備

地域の活性化に繋がる地域通貨（商品券）をセットにした林地残材搬出の仕組みづくり、里山整備に繋がる筍・竹チップ生産に向けた竹林整備を進めてまいります。

商工業の活性化

商工業者の後継者育成の観点から商工会青年部と女性部への活動支援を行うなど、本町の商工業者の活性化に努めてまいります。

誘致企業の支援と産業創出

地域産業の創出や雇用の確保、資金調達など企業との相談体制を充実するために「飯南町産業支援センター」を設け、島根県、産業振興財団、金融機関、商工会など関係機関と連携した企業支援体制を整備してまいります。

観光事業の推進

酒づくり交流館による「醸造文化の伝承」、大注連縄創作館による「注連縄文化の伝承」など本町の地域資源を活用した情報発信を行うとともに、交流物産館「ｉまるシェ」や「三次ワイナリー」「三瓶広域ツーリズム」などと連携した広域的なＰＲ事業を展開し本町への誘客を図ってまいります。

定住促進対策

地域に密着したきめ細かな定住者へのアフターフォローや地域資源情報バンク等の情報収集を行うなど定住推進体制の整備に努めてまいります。

志々地区（旧志津見ダムＪＶ跡地）への世帯向け定住住宅の建設や、公募による定住住宅建設予定地の取得等により、定住者の生活基盤を整備してまいります。

簡易水道・下水道の整備

簡易水道の整備につきましては、敷波地区内の管路の布設を計画しております。

佐見地区の水道施設整備につきましては、引き続き水源調査を行うこととし、今後の計画を定めてまいります。

合併処理浄化槽設置事業につきましては、20基の設置を計画し、生活環境整備に努めてまいります。

道路網の整備

町道の整備につきましては、塚原和田線の完了と松本頓原線、頓原長谷線の整備の進捗及び三瓶公園線の舗装改修並びに角井境線、頓原寺沢花栗線の測量設計に着手するとともに、通学路整備事業により来島連担地の安全の確保に努めてまいります。

生きがい村構想の推進

可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるよう包括的な支援・サービス提供体制の構築を目指す「地域包括ケアシステム」を、生きがい村推進センターを核とし、町内の医療機関や福祉関係施設との連携をさらに深め、推進してまいります。

健康（まめ）ないいなん21

疾病の早期発見、慢性疾患の早期治療、各種検診の受診勧奨、事業所検診との連携による健康指導、訪問による保健指導の強化、各種データによる健康管理を行ってまいります。

高齢者福祉の推進

75歳以上の単身高齢者の全世帯に対し緊急通報装置を設置してまいります。

「認知症重度化予防実践塾」を開講し、認知症重度化の予防に対する知識の普及啓発を図るとともに、認知症ケアの質の向上、介護者負担の軽減を図る取組みを進めてまいります。

障がい者福祉の推進

障害福祉サービスの利用者全ての方にサービス等利用計画を策定し、その人らしい地域生活の支援が受けられるよう努めてまいります。

子育て支援対策

今年度から保育料を引下げるとともに、第2子の保育料を半額免除、第3子以降の保育料は、全額免除とし、子ども医療費は中学卒業までの無料化、不妊治療に対する支援の拡大を実施してまいります。

学校教育の充実

ＩＣＴ教育の充実を図るため、優れた撮影機能や移動が容易で操作性のよいタブレットパソコンを導入し、児童生徒の学習意欲の向上や情報活用能力の向上を目指してまいります。

生涯学習の推進

今年度は、地域での巡回図書を実施し、住民ニーズにあった図書館運営を進めてまいります。

協働のまちづくりの推進

将来に渡って持続可能な地域運営が構築できるよう、活性化計画に基づく事業実施を支援してまいります。

地域の見守り役として新たに集落支援員を配置し、地域おこし協力隊については増員してまいります。

平成26年度 予算の概要

一般会計 71億2,069万円

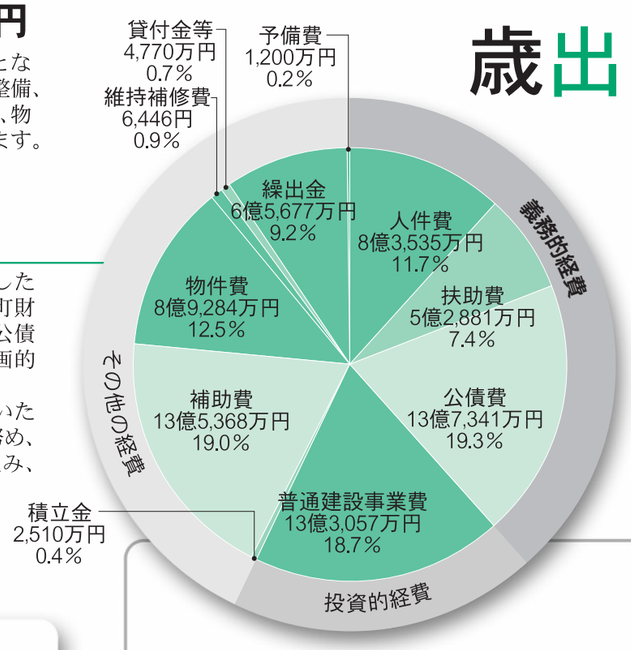
前年度の当初予算と比較して4.4％の増額となりました。庁舎建設や町有施設の改修、定住住宅整備、指定管理施設の増加等により、普通建設事業費、物件費が大きく増加していることが影響しています。

歳出の状況

公債費は前年度から1千7百万円余減少しましたが、歳出に占める割合は19.3％と最も大きく、町財政が硬直化する大きな要因となっています。公債費を減少させるために、町債の繰上償還や計画的な借り入れを行い、公債費の削減に努めます。

また、人件費についても定員管理計画に基づいた適切な職員数とし、事務経費についても節減に努め、一層の経費削減や効率的な事業実施に取り組み、健全な行財政運営を進めます。

歳出



一般会計予算の主な使い道

★新規事業

81億円を超える予算要求がありましたが、編成にあたっては経常的経費を削減するとともに、事業内容を精査する段階で、状況によっては増額対応しました。

総務関係　13億2,168万円

飯南町合併10周年記念事業★	128万円
本庁舎整備事業	2億7,800万円
ＣＡＴＶ事業	8,997万円
国道５４号活性化事業	929万円
定住促進対策事業	1億7,760万円
地域おこし協力隊活動事業	1,946万円
緑の分権改革推進事業	1,296万円
飯南高校への支援	3,185万円
住みよい地域創造事業	1,900万円
買い物支援対策事業★	375万円
集落支援員活動事業★	1,366万円
志津見ダム周辺環境整備	1,520万円
自治振興組織等の活動支援	892万円
町営バスの運行	7,616万円

民生関係　11億2,995万円

福祉活動の推進	3,449万円
老人ホーム入所措置	8,304万円
老人福祉対策の推進	3,355万円
障がい者福祉の推進	1億6,445万円
臨時福祉給付金給付事業★	2,200万円
子育て世代臨時給付金給付事業★	700万円
子ども手当支給	6,782万円
保育所運営の推進	2億1,263万円
子ども等医療費助成事業	1,276万円

衛生関係　7億4,875万円

医療従事者確保対策事業	1,055万円
感染症予防事業	1,602万円
健康増進事業	3,929万円
子育て支援（乳幼児健診等）	997万円
町営火葬場の改修★	1,067万円
飯南病院の運営資金	3億0,614万円

農林水産業関係　6億9,254万円

園芸振興対策事業	1,254万円
中山間直接支払事業	1億3,962万円
売れる米づくり事業	486万円
環境保全型農業直接支援対策事業	821万円
多面的機能支払事業	2,511万円
優良牛確保対策事業	1億3,012万円
農地有効利用支援整備事業★	3,300万円
国土調査事業	4,515万円
造林事業の実施	6,446万円

商工関係　4億3,147万円

割増商品券発行支援事業	500万円
生命産業創造プロジェクト	729万円
酒づくり交流館の整備★	1億1,963万円
地域交流促進事業	2,921万円
森林セラピー推進事業	2,426万円

土木関係　7億0,098万円

町道除雪対策	6,282万円
町道塚原和田線の整備	1,025万円
町道松本頓原線の整備	5,651万円
町道三瓶公園線の整備	1,027万円
町道頓原長谷線の整備	8,845万円
通学路整備事業	9,739万円
町道角井境線の整備	2,830万円
町道町裏西線の整備★	1,750万円
町道頓原寺沢花栗線の整備★	700万円
住宅店舗リフォーム等助成事業	200万円
公営住宅長寿命化事業	440万円

教育関係　3億6,859万円

奨学基金管理事業	1,020万円
学習支援館運営事業	1,291万円
小学校教育の推進	8,265万円
中学校教育の推進	4,928万円
公民館活動の推進	2,866万円
学校給食の支援	3,709万円

消防関係　2億2,688万円

消防団活動費等	3,087万円
消防施設整備事業	2,813万円

災害復旧関係　4,719万円

特別会計
総額 28億2,762万円

簡易水道事業は継続して既存施設の維持修繕を行うとともに、敷波地区の水道敷設工事、佐見地区の水源調査、杉戸浄水場の大規模改修などを実施します。

下水道事業では既存施設の維持修繕、合併処理浄化槽の設置を継続して行います。

特別会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	6億6,420万円	6.8％減
後期高齢者医療事業	1億7,555万円	0.2％増
介護保険サービス事業	2,804万円	17.1％減
簡易水道事業	3億5,611万円	16.2％増
下水道事業	4億2,255万円	0.2％減
病院事業	11億8,117万円	3.9％減

町民1人当たり・1世帯当たり

平成26年4月1日現在　人口：5,303人　世帯：2,111戸

●使用する費用
1人当たり：134万円
1世帯当たり：337万円

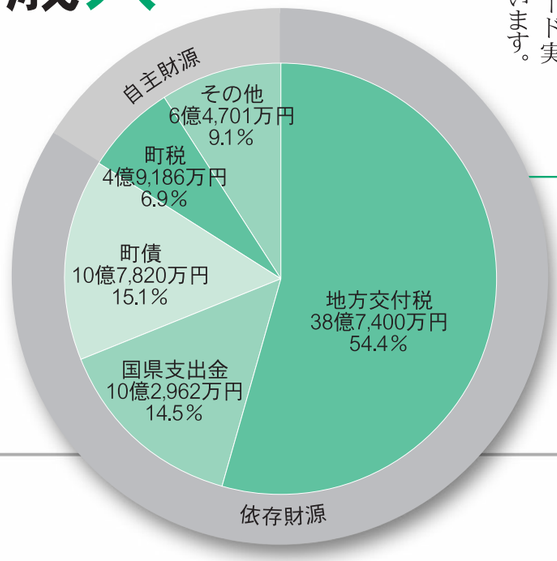
●負担する税金
1人当たり：9万円
1世帯当たり：23万円

平成26年度予算は、「雇用をふやす」「子どもをふやす」「安心な暮らしを守る」の3点と、「国道54号活性化」を重点施策として取り組みます。

新たな取り組みとしてＣＡＴＶのインターネット高速化対策、木質バイオマス事業、保育料の引き下げ及び免除規定の拡大、不妊治療に対する支援拡大、中学生までの医療費無料化、集落支援員の配置、大注連縄創作館整備と酒づくり交流館リニューアルによる観光誘客事業の展開、国道54号を機軸としたサイクリングロード実証実験等を予算計上しています。

一般会計・特別会計合せて
99億4,831万円
［前年度比2.5％増］

歳入



歳入の状況

町税や使用料など直接調達できる自主財源は16.0％となっています。前年度から0.5％減少し、地方交付税や国県支出金などの依存財源に頼る状況は今後も続いていきます。

また、町債については、庁舎建設の財源として合併特例債の発行を予定しているため2億7千万円余増加しており、前年度と比較し33.6％増加しています。

平成26年度 飯南町行政機構・職員配置表

町長 山碕 英樹　　副町長 西村 秀樹　　教育長 安部 亘

議会事務局 電話76-2190 ［事務局長］松本 稔 〈主な仕事〉議会運営・監査委員の補助事務

出　納　室 電話76-2215 ［会計管理者］恒松眞司

出納担当	今岡徳人	〈主な仕事〉出納事務・指定金融機関・決算

総　務　課 電話76-2211 ［課長］熊谷利夫 ［課長補佐］桐原 敏 ［課長補佐］門脇貴子 ［課長補佐］和田真一（雲南市・飯南町事務組合派遣）

総務担当	安部 農・岡田祐也	〈主な仕事〉例規・庶務・秘書・消防・防災・選挙・自治振興・本庁舎建設
行革・情報担当	安田健一・星野 崇	〈主な仕事〉行政行革・統計・情報・広聴広報
派遣職員	和田真一（雲南市・飯南町事務組合）・田村 正（島根県後期高齢者医療広域連合）・湯立美智恵（雲南広域連合）・森山雄三（島根県高齢者福祉課）	

企画財政課 電話76-2864 ［課長］塚原隆昭 ［総括監］那須和博

企画担当	鳥屋ヶ原由紀・林 泰宏・安部亜裕子・長島淳二（兼務）	〈主な仕事〉企画・総合振興計画・過疎対策・広域行政・土地利用・地域振興・志津見ダム周辺地域活性化対策・飯南高校支援
財政管理担当	大谷剛史郎・和田泰裕	〈主な仕事〉入札・財産・予算・町債・基金・地方交付税

産業振興課 ［課長］大谷哲也 ［総括監］藤原 裕（赤名庁舎） ［課長補佐］森山 篤（農業委員会） ［課長補佐］藤原一也（頓原庁舎）

頓原庁舎 電話72-0313	農業振興担当	関島哲郎・田村 剛・海田竜一・三上大輔	〈主な仕事〉農業振興・特産園芸・畜産振興・果樹振興・土地改良区・有害鳥獣対策
	林業担当	山田弘幸	〈主な仕事〉林業振興
赤名庁舎 電話76-2214	観光振興担当	奥野憲孝・吾郷理紗（県からの派遣職員）	〈主な仕事〉観光振興・森林セラピー・地域情報発信・特産品販路拡大
	商工定住交流担当	石飛幹祐・烏田範昭・宮内裕樹	〈主な仕事〉定住対策・商工振興・都市交流・大注連縄
	新産業振興担当	田部宏幸・三島光暁	〈主な仕事〉新産業・新エネルギー・企業誘致

住　民　課 電話76-2213 ［課長］中祖 勉 ［課長補佐］桐原 敏（兼務） ［課長補佐］永井あけみ ［課長補佐］高木ゆかり

税務担当	後長隆哉・吾郷紘平	〈主な仕事〉税務・国保料徴収・後期高齢者保険料徴収
町民生活担当 赤名担当	山中律子・野津史昭・景山貴文	〈主な仕事〉保育所・子育て支援・交通安全・環境衛生・戸籍・住民基本台帳・国民年金・地域交通・窓口事務・他庁舎業務の補完
頓原担当 電話72-0311	深石尚志	〈主な仕事〉窓口事務・他庁舎業務の補完
来島担当 電話76-2393	藤原由実子	〈主な仕事〉窓口事務・他庁舎業務の補完
志々担当 電話73-0001	立脇峰子	〈主な仕事〉窓口事務・他庁舎業務の補完
派遣職員 （社会福祉協議会）	［所長］難波敦子（赤名保）・［所長］景山直美（桜ヶ台保） 花田里加（来島保）・原 美佳（赤名保）・奥野陽子（来島保）・山根寛子（赤名保）・朝津直哉（赤名保）・畑 雅子（来島保） 空岡悦子（桜ヶ台保）・藤原智恵子（来島保）・飯島恵美子（赤名保）	

建　設　課 ［課長］那須忠巳 ［課長補佐］大坂俊光

土木担当 電話72-1900	田中慎二・神田 進・信藤 晃	〈主な仕事〉公共土木・農林土木・災害復旧・公営住宅
地籍調査担当	山戸栄吉・塚原 誠	〈主な仕事〉地籍調査
上下水道担当 電話72-1041	三島智恵・内田寿一・山内孝之	〈主な仕事〉水道・下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽

教育委員会 ［次長］戸田 修

学校教育担当 電話72-0301	吉井健司・小村美紗子・森山雪美（県教育委員会からの派遣職員）	〈主な仕事〉庶務・教育行政総括・学校事務・給食会
社会教育担当 電話72-1776	長島淳二・藤原将洋・安井寿裕（県教育委員会からの派遣職員）	〈主な仕事〉社会教育・社会体育・人権教育・文化振興・文化財保護
校務技術員	吉村賢三（赤来中）・岸野富夫（赤名小）・岡田　朗（頓原小）・田村利哉（志々小）	

保健福祉課 電話72-1770 ［課長］伊藤厚志 ［課長補佐］石橋奈美

保健・医療担当	澤田和彦・熊谷かおり・山戸由紀・石飛悦子 吉田育枝・安田香阿里・川本夕紀子・石橋佐知子	〈主な仕事〉国保給付・後期高齢給付・乳児こども医療・母子保健・予防接種・健康づくり・住民健康管理
福祉担当	本間康浩	〈主な仕事〉福祉の総合相談・介護保険・民生児童委員会
地域包括支援センター	嘉田将典・田村素子	〈主な仕事〉介護に関する総合相談・新予防給付・介護予防支援事業

福祉事務所 電話72-1773 ［所長］伊藤厚志（兼務） ［課長補佐］藤原清伸

福祉担当	渡邊典子・難波慎司・田邉郁也	〈主な仕事〉生活保護・障がい者福祉・高齢者及び児童に関する措置・母子（寡婦）父子福祉

飯南病院 電話72-0221 ［施設長］萬代恵治 ［院長］安田 勲 ［副院長］三上隆浩　来島診療所 電話76-2309 ［所長］中務光人

診療部	［診療部長］安田 勲（兼務）	萬代恵治・三上隆浩・竹田和希・門脇あゆみ	〈主な仕事〉診療
看護部	［看護部長］小玉千恵 ［看護師長］加瀬部初恵 須山奈穂子	宍戸陽子・渡辺洋子・柳原詠子・貝森優子・大上千恵 田中多美・松村和茂・波根寿美恵・藤原真理子・宍戸紫乃 吉川礼子・湯丹百合子・高橋香織・内田亜紀・石田裕美 栗本正幸・三島由美・森口由美子・米原美水・森田尚美 影山寛美・山田祐子・木村純子・三嶋圭子・明見葉子 景山友美・上田幸子・戸田秀子・岸 菜穂子	〈主な仕事〉看護・診療介助
医療技術部	［医療技術部長］ 三上隆浩（兼務）	田部裕子・大坂健一・藤原絹子・小野智子 森山智博・安田一平・松村治香・那須有美子・奥野裕衣	〈主な仕事〉薬剤・栄養・放射線・検査・リハビリ・歯科衛生
地域医療部 （訪問看護ステーション） 電話72-1781	［地域医療部長］ 岩崎孝美	長岡嵩斉・舛田由里香	〈主な仕事〉地域連携・健康管理・訪問看護ステーション・訪問介護・訪問リハビリ
管理部	［事務長］山下英次	高橋克裕・渡邊博司	〈主な仕事〉庶務・会計・医事・施設管理

派遣医師紹介

4月1日付で、飯南病院へ着任した医師を紹介します。

門脇あゆみ
担当診療科：内科

派遣職員紹介

4月1日付で、島根県から派遣された職員を紹介します。

吾郷理紗
産業振興課

退任・退職者

3月31日付で、次の職員が退任・退職しました。

樋口　大	飯南病院医師
和久利久	総務課長
杤木博文	住民課長
三上光一	保健福祉課長
吾郷須摩子	桜ヶ台保育所長
花籠加奈枝	飯南病院看護師
廣江智亮	飯南病院放射線技師

新規採用職員

4月1日付で、次の3人を採用しました。

宮内裕樹
産業振興課

和田泰裕
企画財政課

川本夕紀子
保健福祉課

地域おこし協力隊新メンバー紹介

〈　〉内は派遣先

椴木　舞
大阪府出身
〈志津見クラインガルテン〉

三上真美
埼玉県出身
〈加田の湯〉

鵜野正裕
大阪府出身
〈飯南高校〉

集落支援員

今年度から地域の見守り役、集落維持の任を担う集落支援員を配置しました。

山下弘一
赤名地区

澤田定成
谷地区

伊藤志津江
志々地区

防犯カメラ設置に感謝状贈呈

3/18(火)

町内に防犯カメラを設置し、地域の安全で安心なまちづくりに貢献した「飯南町建設業協会」(正木喜代隆会長)に対して、飯南町長及び雲南警察署長から感謝状の贈呈がありました。

防犯カメラは、飯南高校・来島小学校入口付近と赤来中学校入口付近の２箇所に設置されており、児童・生徒たちの安全で安心な登下校に役立っています。

感謝状を手にする正木会長

春の全国交通安全運動

4/6(日)～4/15(火)

交通安全を願う軽トラパレード

春の全国交通安全運動の期間に合わせて、町内でも様々な交通安全啓発活動が行われました。

毎年恒例となっている「森島建設・赤来ライオンズクラブ合同交通安全パレード」では、のぼり旗を取り付けた軽トラックが連なり、交通安全啓発を呼びかけました。

期間中だけでなく、一人ひとりが交通安全を意識し、交通事故のない安全なまちづくりに努めましょう。

この機会にいろんな本を読んでみませんか？

バラエティーに富んだラインナップです。

こんにちは
中山間地域研究センターです。

今年も県立図書館の本がたくさん読めます

島根県中山間地域研究センター図書室では、現在島根県立図書館から100冊の図書を借りています。絵本や自然科学の本、大人向けの小説などバラエティーに富んだラインナップとなっています。今借りている本は5月9日に県立図書館へ返却しますが、その後も3ヶ月単位で定期的に内容を更新していきますので、センターの図書と併せて是非ご利用ください！

なお、図書の内容は直接右記へお問い合わせいただくか、センターHPでも確認できます。

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
●ホームページ
http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/

＊開室時間
午前9時～午後5時(土日祝も開室)
＊貸　出
一人5冊まで(3週間以内)
＊問合せ先
島根県中山間地域研究センター
企画振興スタッフ
電話 0854・76・3808
FAX 0854・76・3758

http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/reading_room/reading_room_top.html

生きがい村 保健 医療 介護 福祉 推進センター

●飯南病院　電話72・0221　●来島診療所　電話76・2309　●保健福祉センター　電話72・1770

飯南病院便り

花粉症について

春は、温度・湿度とも睡眠には快適と言われています。しかし、寒暖の変化で心身のバランスを崩しやすく、疲労もたまりやすくなり、朝の目覚めを悪くしているようです。

この時期に注意しておきたい事として、

①暖かくなるからと油断して、急に薄着にならないように気をつけましょう。昼間は暖かくても夕方は冷え込む事もあるので、薄手の上着は常備しておきましょう。

②気温が上がり屋外での運動や農作業を急にはじめると、冬の間に体力の衰えていた体は疲れてしまい、体調を崩しやすくなります。暖かい時間のみを利用して、短時間の運動や農作業からはじめていきましょう。

③健康診断を受けられる季節でもありますが、生活習慣を見直し十分な体調管理を心掛けましょう。

④気候の変化が激しく、体内のバランスが乱れがちとなります。春野菜や山菜、緑黄色野菜に多く含まれる防御機能に働きかける栄養成分をしっかり摂って免疫力を高めましょう。

い～にゃん健康まつり

3月30日に飯南町保健福祉センター、飯南病院にて“い～にゃん健康まつり”が開催されました。

この祭りは飯南町生きがい村推進センターが中心となり企画・運営され、飯南町における保健・医療の現状の紹介や、住民の皆様に保健福祉センター内・病院内を開放し気軽に行える身体チェック、病院内探索、院内の医療機器体験・見学、医師、看護師になりきって記念写真撮影、フリーマーケット、保健センター男性職員が作るカレーでの昼食会など様々な企画を行いました。

当日はあいにくの雨でしたが、多くの住民の皆様に参加していただき盛大に開催することができました。お子様の参加も多く、病院内での医療機器体験や医師、看護師になりきって記念写真撮影などはとてもにぎわっていました。地域連携講演会では講師に福井県名田庄診療所長中村伸一先生をお招きし「地域に“寄りそ医”20年」～地域住民と診療所医師の強くて温かい絆の物語～と題して講演をいただきました。こころ温まるお話しとなり、これから発展的に地域医療を行っていく飯南町として有意義な時間となりました。

保健福祉センター便り

始めましょう！減酒ライフ！

お酒は適量であれば、「百薬の長」となりますが、飲みすぎると、肝臓病や胃腸病だけでなく、心臓病、糖尿病など、全身にわたる病気の原因となります。

歓送迎会が多いこの時期、お酒に飲まれないように、節度ある飲み方、飲酒量を改めて確認しましょう。

右の表は適正な飲酒量の目安です。これ以上飲むと、体に影響が出てきます。

週2日の休肝日を設け、肝臓をいたわってあげましょう。

お酒と上手につきあうには…

飲酒量を減らす方法はさまざまです。自分にあった方法を見つけて減酒ライフを続けましょう。たくさん飲み過ぎてしまっても、もう一度できることから始めてみましょう。

あなたの減酒方法は？

日常編（ついつい飲み過ぎる）

週に2日以上、できれば連続で休肝日を決め、周囲に宣言する。

気分がよくなる程度の「ほろ酔い」でやめる。

ウイスキーや焼酎など強いお酒は薄めて飲む。

深い眠りを妨げるので寝酒は避ける。

お酒の席編（おつきあい上断れない）

お酒を飲む前に水を飲めば、満腹感で飲酒量が減り、アルコールの吸収がゆるやかに。

つまみを食べながら飲んで、アルコールによる胃への負担を減らす。

会話を楽しみながら、ゆっくり自分のペースを守って飲む。

二次会は遠慮する。

適正な飲酒量の目安

（　）はアルコール度数

＊ビール・発泡酒(5%)‥中ジョッキ1杯〈500ml〉
＊カクテル類(5%)‥‥‥グラス1杯〈180ml〉
＊ウイスキー(40%)‥‥シングル水割1杯〈原酒30ml〉
＊日本酒(15%)‥‥1合〈180ml〉
＊ワイン(12%)‥‥ワイングラス1杯〈120ml〉

70～74歳の健康保険の窓口負担が変わります

70歳から74歳の方の窓口負担は、法律上2割となっていますが、特例措置でこれまで1割負担とされていました。平成26年度から、より公平な仕組みとするため、この特例措置が見直されることとなりました。

見直しに当たっては、高齢の方の生活に大きな影響が生じることのないよう、平成26年4月2日以降70歳の誕生日を迎える方から段階的に実施されることとなりました。

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方

（誕生日が昭和19年4月2日以降の方）

●70歳の誕生月の翌月（ただし、各月1日が誕生日の方はその月）の診療から、窓口負担が2割になります。

（例えば、平成26年4月2日～5月1日に70歳の誕生日を迎える方は、5月の診療から2割負担になります。）

※一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。

●なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方

（誕生日が昭和19年4月1日までの方）

●平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。

（平成26年3月2日～4月1日に70歳の誕生日を迎える方は、これまでの3割負担から1割負担になります。）

※一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。

●窓口負担の毎月の負担上限額も変わりません。

■お問い合わせ
保健福祉課
電話72・1770

こんな時は忘れずに手続きを行ってください

厚生年金や共済組合の加入者で無くなった時。（第2号被保険者から第1号被保険者に変わります。）

役場窓口で手続きを行ってください。

■お問い合わせ
住民課町民生活担当
電話76・2213

短歌

頓原公民館短歌教室　三月詠草

襟立てて見上げる星の瞬きはモールスのごとわが胸をうつ　藤原　正

三月もまだ寒きこと花などのカタログ見ており雪どけを待つ　石田　文子

テニスボール力一杯打ち返すこの一瞬にストレスも飛ぶ　安部　徳則

大雪の噂うらはら庭の雪日を浴び解けて春のぞきたり　千葉トミヱ

生かされて七たび会えた午歳の初日穏やか花びら餅食む　戸田登喜栄

三月の夕日は部屋の中までも届きて近き春を待ちいる　渡辺ヤエコ

真央ちゃんの涙から笑顔おつかれさまメダルに勝る演技込み上ぐ　熊谷　允子

雪の花咲かせし峡の梅が枝に蕾ぽつぽつ残雪の庭　片岡　千鳥

残雪に目覚めぬ春を揺すりたし入試の学生輝き見せる　岡田　繁富

孫三人栄養豊かに育つらし頬丸き写真の送りて来たり　景山サチ子

たそがれの吹雪く国道カーンカンと見守り巡る消防車ゆく　三上　朋子

音もなく瞬時に解けゆく牡丹雪心残りをふり切るごとく　本間　啓美

凍てつく夜メダルを賭けて高く舞う平野選手にひとり泪す　景山　牧栄

子は巣立ち妻と二人の湯豆腐はさしたる話題もなかりけるなり　石川　隆

「尾道松江線」沿線PRホームページを開設しました

飯南町や広島県尾道市、三次市など沿線9市町等で構成する中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会利用促進部会は、「尾道松江線」沿線市町をPRするホームページを開設しました。

このホームページは、財団法人自治総合センターの宝くじの売上金の一部を活用したコミュニティ助成事業を活用して作成しています。

■お問い合わせ
企画財政課
電話76・2864

http://www.ono-matsu.jp/

〈今月の人権標語〉

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

泣いているわけを
話してよ　ぼくに
なにか　できるかも

頓原小四年　山戸　悠生　さん
保護者　山戸　由紀　さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

狂犬病予防注射を実施します

予約は不要です。時間・場所をご確認いただき、ご都合のよろしい会場にお越しください。

■お問い合わせ／住民課　電話76・2213

赤名・谷地区　5月22日（木）

場所	時間
向谷集会所	9：00～ 9：20
板屋谷集会所	9：30～ 9：50
肉戸　勇様宅　前	10：00～10：10
北野下公民館	10：15～10：30
栗屋谷入り口付近	10：35～10：45
呑谷入り口付近	10：50～11：00
衣掛給油所　前	11：10～11：30
農林会館	13：00～13：20
森島建設(株)　前	13：25～13：40
難波恭二様宅　前	13：45～14：10
景山誠二様宅　前	14：15～14：35
まんてんの家	14：40～14：55
福田自治会館	15：00～15：10
塩谷下集会所	15：20～15：35
高齢者ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	15：40～15：55
津和野節子様宅　前	16：05～16：15

来島地区　5月23日（金）

場所	時間
奥真木公民館	9：00～ 9：20
丁橋付近	9：30～ 9：40
安部豊枝様宅　前	9：50～10：00
松島茂子様宅　前	10：10～10：20
たかばし改善ｾﾝﾀｰ	10：25～10：40
琴麓集会所	10：45～10：55
安江会館	11：00～11：10
潜岩バス停付近	11：15～11：30
基幹集落センター	13：00～13：20
野萱集会所	13：25～13：35
保賀集会所	13：40～13：55
奥野又督様宅　前	14：05～14：20
加田の湯	14：25～14：40
加藤博樹様宅　前	14：50～15：00
木村秀二様宅　前	15：10～15：20
前島正一様宅　前	15：30～15：45
上来島集会所	15：50～16：05

頓原地区　5月26日（月）

場所	時間
交流ｾﾝﾀｰ都加賀	9：00～ 9：20
太田公会堂	9：30～ 9：50
奥畑公会堂	10：00～10：20
門会館	10：30～10：50
頓原庁舎駐車場	12：20～13：00
長谷公民館	13：10～13：30
琴引スキー場入口	13：40～14：10
琴引公会堂	14：20～14：40

志々地区　5月27日（火）

場所	時間
獅子倶楽部	9：00～ 9：20
谷川・南公民館	9：30～ 9：50
さつき会館	9：55～10：15
志津見集会所	10：25～10：45
角井自治会館	10：55～11：25

やすらかに

3月届出分

お名前	親族	地区
岡本　春行　様	誠　司	（上赤名）
難波　英子　様	伸　禎	（谷　）
早瀬　敏江　様	文　寛	（敷　波）
三島　岩雄　様	章　利	（佐　見）
(84)	(98)	(74) (83)

今月の表紙

昨年、長い歴史に幕を下ろした、赤名ファイヤーズと頓原スポーツ少年団が一つになり、新チーム「飯南ワイルドボアーズ」が誕生しました。

まだ、少し肌寒い時季でしたが、子どもたちは元気いっぱいに白球を追いかけていました。

子どもたちに将来の目標を聞いてみると、甲子園に行きたいやプロ野球選手になりたいなど、頼もしい答えが返ってきました。

まちのスケジュール

2014年　平成26年　5月分

教育　健康・保健　文化・体育　その他

日	月	火	水	木	金	土
4/27	4/28	4/29	4/30	1 飯南町小学校 修学旅行（～2日）	2 遠足（頓原中） 遠足（志々小）	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 子供の日	6 振替休日	7 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）	8 地域開放日（各保育所） 飯南町教育研究会総会	9 親子遠足（赤名・来島保育所） 育児相談（保健福祉センター）	10 PTA総会（赤来中）
11 授業公開日・PTA総会（頓原中）	12	13	14 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）	15 飯南町小学校 陸上大会	16	17 大万木山 ブナ林観察会
18 ぼたんまつり2014in飯南 メイン日	19	20 遠足（頓原小）	21 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）	22	23 親子遠足（桜ヶ台・さつき保育所） 遠足（来島小学校）	24 育児サロン こがもちゃん（谷笑楽校） 頓原公民館杯グラウンドゴルフ大会（頓公:冒険の森とんばら）
25	26	27	28 子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）	29	30	31 奉仕作業（桜ヶ台保育所）

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	8日（木） 9日（金）
赤名	2日（金）20日（火）22日（木）
来島	12日（月）14日（水）

資源物

収集地域	収集日
頓原	21日（水）
赤来	28日（水）

金属類・粗大物　ガラス類

収集地区	金属類・粗大物 収集日	ガラス類 収集日
頓原連担地	26日（月）	12日（月）
八神連担地	28日（水）	14日（水）
頓原・八神連担地以外	27日（火）	13日（火）
赤名連担地	19日（月）	1日（木）
来島連担地	21日（水）	7日（水）
赤名・来島連担地以外	20日（火）	2日（金）

［頓原地域］電話72・1401［赤来地域］電話76・2441
※決められた日時をお守りください。

［いいしクリーンセンター］電話72・9217

●町の人口5,303人（前月比－44人）●男性2,478人●女性2,825人●世帯数2,111戸　H26.4.1 現在

広報いーなん4月号

小さな田舎（まち）からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町

発行／飯南町　編集／総務課　〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名890　電話（0854）76-2211（代）　FAX（0854）76-2221　http://www.iinan.jp/